

# 平塚らいてう『戦後日記（1953-58）』公開と説明会開催のお知らせ

2019年1月15日

NPO 法人平塚らいてうの会

会長 米田佐代子

日ごろ、NPO 法人平塚らいてうの会と「らいてうの家」の活動にご理解とご支援をいただき、まことに有難うございます。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

私どもは、平塚らいてうの遺した遺品のうち、日記や書簡等の肉筆資料の整理・解読作業をすすめてまいりましたが、このたび資料的価値が高いと思われる平塚らいてう『戦後日記』をデジタル化し、平塚らいてうの会ホームページで公開いたしましたので、お知らせいたします（書き起こし文を6月刊行の『平塚らいてうの会紀要』12号に収録予定）。

つきましては、日記の内容についての説明と、傷みが激しいので非公開にしている原本の特別展示を下記のとおり行いますので、ぜひご来場賜りたくご案内申し上げます。

平塚らいてうの会ホームページ <http://raichou.c.ooco.jp/>

この日記は、らいてうが戦後国際的な平和運動に加わり、湯川秀樹らとともに原水爆禁止を求めて活動をはじめた1950年代のものです。小型の大学ノート1冊に書かれ、時期は断続的ですが、国際民婦連の副会長を引き受けたいきさつや世界平和アピール7人委員会の活動のことなど、興味ある記述がみられます。

特に、1954年の「ビキニ事件」に衝撃を受けた湯川秀樹が世界に核兵器の廃止を訴える活動に進む時期には、彼の行動を報道した新聞記事が多数貼付されていることは注目されます。最近湯川秀樹の「1954年日記」の一部（ビキニ事件関連部分）が公開されましたが、それともかかわる貴重な資料です。

らいてうの日記や書簡、原稿下書きなどの肉筆資料は、年月の経過により紙質が劣化しつつありますので、将来はデジタル保存したいと考え、今回はその最初の試みです。

.....

記

## 平塚らいてう『戦後日記（1953-58）』原本展示と説明会

日時 2019年1月22日（火）午後2時から3時

会場 平塚らいてうの会事務所（会議室） 新日本婦人の会ビル5F

地下鉄茗荷谷駅下車5分（播磨坂入る）、入口で「501」を呼び出してください。

内容 「日記」原本及び未公開の書簡や日記等の展示

「日記」の主な内容の説明と資料の提供

なお、日記公開に合わせ、「らいてうの平和100年」を問う講演会を、2月9日に当会米田佐代子会長とらいてう令孫奥村直史さんにより開催いたします。（別紙案内参照）

NPO 法人平塚らいてうの会（事務局）

〒112-0002 東京都 文京区 小石川 5-10-20 5F

TEL & fax 03-3818-8626

e-mail [raichou@nifty.com](mailto:raichou@nifty.com)

ホームページ <http://raichou.c.ooco.jp/>